

きょう関市民花火、多彩に6000発

音楽と大輪 共演へ

第15回関市民花火大会は13日、関市の稲口橋下流の津保川河畔で開催される。色彩豊かなミュージック花火を中心に趣向を凝らした6千発が打ち上がり、新しい時代へ進む刃物のまちをアピールする。台風7号の影響も予想され、開催の可否は当日判断となる。

4年ぶりに観覧に規制を設けない夜の部は、午後7時30分の開会式からスター「一斉ノ喝采」などミュージック花火が夜空を彩る。迫力あふれるスターメインワイドも見どころ。

準備が進む関市民花火大会の会場。手前は一般観覧エリア。関市清水町、津保川河畔



関市民花火大会プログラム

【夜の部】	＝時刻はいずれも午後
7時30分	開会セレモニー・点火式 第1幕「ネオングラデーション」 ミュージック花火 (Mrs.GREEN APPLE「青と夏」) ＝シーシーアイ 3号、4号 スターメイン＝野田建設、中部学院大学 40分 第2幕「Shining in the Dark」 ミュージック花火 (Ado「ギラギラ」) ＝安全 3号、4号 50分 第3幕「楽しい花火コレクション」 スターメインワイド＝新東建設、岐阜医療科学大学、中日本航空専門学校、キョウワ スターメインワイド＝協和コンクリート、佐竹産業、イマオコーポレーション スターメインワイド＝J Aめぐみの、アテナ工業、オンダ製作所、柴田組 スターメインワイド＝宮部建設、オザキ、土地松、白田工業、日本トムソン 3、4号 8時5分 10分 第4幕「夢は終わらない」ミュージック花火 (LiSA「一斉ノ喝采」) ＝フェザー安全剃刀 スターメイン＝大同プレーンベアリング、サンテイ スターメインワイド＝関信用金庫、マーゴ 15分 第5幕「新しい世界へ」ミュージック花火 (高橋優「明日はきっといい日になる」) ＝青協建設 30分 終了

会場周辺の道路は午後1時以降順次、通行規制を実施する。臨時駐車場は市役所に約500台あり、午後5時30分から「せきてらす」間で無料のシャトルバスを運行する。

荒天、増水時は15日に延期。開催の可否は当日午前9時から自動音声案内、電話0575(23)7752で流すほか、市ホームページも随時更新する。

大会は市、市観光協会、関商工会議所、県関刃物産業連合会、市自治会連合会、岐阜新聞社、岐阜放送などで組織する実行委員会が主催する。